

世界史

1

解答

問1. ウ 問2. イ 問3. ア 問4. オ 問5. キ
問6. ア 問7. セ 問8. コ 問9. オ 問10. カ
問11. カ 問12. エ

解説

《東南アジアの歴史》

問1. パレンバンはスマトラ島東南部に位置する港市。マラッカ海峡に近い海上交通の要地として各地の交易船が往来した。

問2. 義浄は唐の僧で、7世紀後半、海路でインドにおもむきナーランダー僧院で学んだ。帰りも海路を使い南海諸国をめぐるが、その途中シュリーヴィジャヤに滞在し、ここで『南海寄帰内法伝』を著した。

問4. ボロブドゥールはジャワ島中部にある仏教遺跡で、回廊の浮彫や仏像にはグプタ様式の影響がみられる。

問6. 三仏齊は、マラッカ海峡の港市国家群の総称として宋代以降の中国で用いられた名称である。

問8. マジャパヒト王国(1293～1527年頃)はインド系文化を基盤とするインドネシア最後の王朝である。

問11. アンボイナ事件(1623年)はモルッカ諸島のアンボイナ(アンボン)島で、オランダ人がイギリス商館員(日本人雇用者も含む)を虐殺した事件。この結果、イギリスはモルッカ諸島から撤退してインド方面の貿易に専念、オランダのインドネシア支配が確定した。

問12. ア. 誤文。サレカット=イスラーム(イスラーム同盟)は1911年にジャワの商人が相互扶助を目的に設立した団体で、のちに民族運動の中心的役割を果たした(1910年代)。

イ. 誤文。インドネシア国民党を組織したのはスカルノである(1927年)。

ウ. 誤文。北ボルネオはイギリスが1888年に領有し、南部を支配するオランダと境界を画定する協定を結んだ。

オ. 不適。タキン党はビルマ（ミャンマー）で独立運動を展開した組織である。

2 解答 問1. カ 問2. オ 問3. キ 問4. エ 問5. オ
問6. ウ 問7. イ 問8. ウ 問9. ア 問10. ア
問11. イ

解説

《インドの独立運動》

問4. ア. 誤文。イギリス人インド総督はインドにおいて統治にあたるが、インド大臣はイギリスの内閣におかれた。

イ. 誤文。イギリスは鉄道建設や電信網の整備を積極的に行った。

ウ. 不適。ゴムのプランテーションが開発されたのはマレー半島である。

オ. 不適。強制栽培制度はオランダがジャワ島を中心に実施した制度。

問5. ア. 誤文。ベンガル分割令ではベンガル州を東西に分割しようとした。

イ・ウ. 誤文。「排斥しようとした」が誤り。イギリスは反英運動を分断させる目的で、イスラーム教徒が多い東ベンガルとヒンドゥー教徒の多い西ベンガルに分割しようとした。

エ. 誤文。イギリスは懐柔策としてインド人を一部行政組織に参加させた。

問7. スウェーデンは国産品愛用の意味。なお、スワラージは自治獲得。また、4綱領の残り2つは英貨排斥と民族教育である。

問11. ア. 誤文。ガンディーがインド人移民差別撤廃のために活動したのは南アフリカである。

ウ. 誤文。ジンナーはムスリム国家の分離・独立を主張し、パキスタンの初代総督となった。

エ. 誤文。インド共和国初代首相に就任したのはネルー。

オ. 誤文。ガンディーを暗殺したのは急進派のヒンドゥー教徒である。

- 問1. エ 問2. イ 問3. ア 問4. エ 問5. イ
 問6. ウ 問7. ア 問8. エ 問9. ウ 問10. イ
 問11. イ 問12. ア 問13. ウ

 解説

《オランダ・ベルギーの独立と発展》

問1. ア. 不適。紀元前に始まり、その後東西に分裂しつつも1000年以上存続したのはローマ帝国。ローマは前27年に帝政に移行、395年に東西に分裂し、西ローマ帝国は476年に滅亡したが、東ローマ帝国（ビザンツ帝国）は1453年まで続いた。

イ. 不適。5世紀後半に建てられ、西ヨーロッパのほぼ全域を支配したが、後に三国に分裂したのはフランク王国。フランク王国は481年にクローヴィスが建国、8世紀にカール大帝が西ヨーロッパのほぼ全域を支配した。その後、ヴェルダン条約（843年）とメルセン条約（870年）でイタリア・東フランク（ドイツ）・西フランク（フランス）に分裂した。

ウ. 不適。コンスタンティノープルを首都とし、皇帝専制支配体制を維持したのは東ローマ帝国（ビザンツ帝国）である。

問3. ウェストファリア条約（1648年）は三十年戦争（1618～48年）の講和条約。この条約ではオランダとともにスイスの独立も承認された。

問8. ルーベンスはフランドル派の画家であるとともに、バロック絵画を代表する画家で、歴史画・宗教画・風景画・人物画などで多くの作品を残した。

問9. ウが正解。スピノザは大陸合理論の代表的哲学者で、神は世界のすべての事物に内在するという汎神論を説いたが、17世紀当時は無神論に等しい考えとされた。

問10. ア. 誤文。西ゴート王国がウマイヤ朝に征服されたのは8世紀（711年）。

ウ. 誤文。スペイン王国はカスティリヤ王女とアラゴン王子が結婚した後の1479年、両国が統合して成立した。

エ. 誤文。レコンキスタ（再征服運動）は1492年、スペイン王国がナスル朝の拠点グラナダを占領したことで完成した。

問11. やや難。イが正解。ナポレオンは、1795年にオランダに成立したバタヴィア共和国を廃止して、弟ルイをオランダ国王とした（1806年）。

問12. オーストリアは南ネーデルラントをオランダに譲渡したかわりに、北イタリア（ロンバルディア・ヴェネツィア）を獲得した。

4

解答

問1. ウ 問2. エ 問3. オ 問4. イ 問5. ア

問6. ウ 問7. ア 問8. ウ 問9. オ 問10. エ

問11. ウ

解説

《アメリカ合衆国の政治体制》

問1. ア・エ. 不適。この内容は権利の章典である。なお、権利の章典においては「国会」ではなく議会と訳されることがほとんどである。

イ. 不適。この内容はフランス革命中、オランプ＝ド＝グージュによって出された女性の人権宣言である。

問2. テキサスはメキシコに移住したアメリカ人が1836年に共和国として独立を宣言、これを合衆国が1845年に併合した。

問3. ジェファソンは独立宣言起草で中心的役割を果たし、第3代大統領を務めた。

問4. ア. 誤文。イギリスは銃器などをアフリカに輸出し、そこで奴隷を手に入れ、アメリカ大陸・カリブ地域に運んだ。

ウ. 誤文。エンコミエンダ制はスペインがラテンアメリカで行った制度で、植民者に先住民をキリスト教に改宗させる条件で労働力として使用することを認めたもの。

エ. 誤文。イギリスが直轄地と非直轄地に分けて、非直轄地を間接統治したのはインドである。

問7. イ. 誤文。保護貿易や国内市場の統一を求めたのは北部で、自由貿易を求めたのが南部である。

ウ. 誤文。西部の農民は、公有地で一定期間定住・耕作した者に無償で土地を与えるという内容のホームステッド法（1862年）を出した北部を支持した。

エ. 誤文。ミズーリ協定（1820年）は北緯36度30分を境界線とし、これ以北に成立する州は自由州、以南は奴隷州にすることを定めたもの。その後、1854年のカンザス・ネブラスカ法で奴隷制の導入は住民の決定にゆだねることになったため、南北の対立が再燃した。

問10. 革新主義は産業の独占化と社会的格差の拡大を合法的な手段で是正していこうという運動で、政界や経済界の浄化がはかられた。

問11. ア. 誤文。1960年に結成されたのは南ベトナム解放民族戦線で、北のベトナム民主共和国の支持を受けて南のベトナム共和国に対するゲリラ戦を展開した。

イ. 誤文。合衆国がホーチミン・ルートをおさえるために宣戦を拡大したのはラオスとカンボジアである。

エ. 誤文。1976年、民主柬埔寨政府が成立したのはカンボジア。また、ポル＝ポト政権は親中国である。